

学長のメッセージ

四月十五日 水曜日

春爛漫の季節、皆様とともに新学期を希望に溢れ開始できると楽しみにしていました新学長の梅林です。

コロナウイルス感染症拡大防止のため残念ながら休校措置を取ることとなりました。本学も国、県からの要請や指針に従ってその対策を実施する具体案を検討しています。皆様が一番心配・不安に思ってみえる開講の時期や授業の進め方などについて、教職員全員で検討して、感染の危険を避けながら大切な教育活動が少しでも進められるよう計画しているところです。

今、重要なことは、自らの生命を守るための生活のあり方です。そして絶対にクラスター感染を発生させないことが求められています。そのために「不要不急の外出」や「三密」を避ける行動が求められています。自覚と責任ある行動と生活をし、そしてストレスをためない心の安定を作らなければなりません。

皆様に具体的に「みえる化」した案を発信しますのでよく理解して協力をお願いします。決して自分は大丈夫だとの過信を捨て、又、軽視することなく危機意識を持って生活をしていきましょう。

この感染症拡大は科学技術や文化を発達させてきた人類の叡知に対する挑戦のようにも感じます。ワクチン開発中ですので、終息・絶滅までには歳月がまだかかるでしょう。従って、今後も本学の対策も刻々と変化を余儀なくされるかと思いますので、ご協力とご理解をください。又、コロナショックの数々の負の今日的状況への対応の仕方は、私たちのこれからの生き方や人間関係に良き影響をもたらすでしょう。頻繁に発生する日本の自然災害に対する行動や生き方にも大きな力となるようにも思います。

重ねて、今後詳細に発信されてくる対策・対応を必読し、ご協力くださることをお願いいたします。